



本店ビル外観

## 経営ビジョン

“一番頼りになるコミュニティ・バンク”をめざす  
 〈シンヨー〉は、地域の皆さまの頼りになる金融機関として、地域の皆さまとの強い信頼関係を築くことが最も大切であると考えています。

## 経営理念

1. 地域のみなさまとのふれあいの輪を広げます
2. 豊かで、健やかで、ゆとりある暮らしの実現に足を使い、労をいとわず取り組みます
3. 金融サービスの向上に努め、地域活性化の原動力として、地域の繁栄に貢献します

## 広島市信用組合の概要

設立 昭和27年5月      店舗数 35店舗  
 出資金 229億3百万円      職員数 379人  
 組合員数 70,194人      営業区域 広島県全域 (令和18年3月末現在)



## Contents

概要	1	顧客満足度アンケートの報告	42
ごあいさつ	2	キャッシュコーナーや窓口での犯罪防止の取り組み	45
理事長インタビュー	3	苦情処理措置・紛争解決措置への対応	46
地域とともに 皆さまとともに	6	取引時確認のお願い	47
第13次中期3か年経営計画		コンプライアンス(法令等遵守)について	48
「地域とともに、未来を拓く～お客さまへ新たな価値を～」	7	個人情報等保護について	49
格付「A+」継続取得	8	適切な勧誘等の取り組みについて	51
令和7年度決算の概況	9	リスク管理について	53
財務諸表	15	総代会制度について	55
主要な経営指標の推移	21	組織図/役員/職員/組合員	57
地域密着型金融の取り組み	22	資料編	58
地域を応援する取り組み	25	索引	80
文化的・社会的貢献活動	36		



理事長  
中野 健司

理事 最高顧問  
山本 明弘

## ごあいさつ

平素より格別のお引き立てを賜り、心よりお礼申し上げます。

このたび、広島市信用組合では理事 最高顧問に山本明弘、理事長に中野健司が就任いたしました。これからも新体制のもと本業特化と現場主義を徹底し、役職員一丸となって地域経済の発展に貢献してまいりますので、何卒変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、当組合の経営内容をご理解いただくため、本年もディスクロージャー誌「業績のご報告」を取りまとめました。経営方針、業績、事業内容や地域貢献活動の状況などを紹介しておりますので、ご高覧いただければ幸甚に存じます。

令和7年度の日本経済は緩やかな回復が続いた一方、物価高により個人消費には慎重さが目立ち、さらには中東情勢の緊迫化を原因とした原油高などの影響により、先行きの不透明感が強まった1年でもありました。

こうしたなか、当組合は現場に足を運んで地元のお客さまに寄り添い、必要な資金をタイムリーかつスピーディーに供給するなど、一貫して本来業務に取り組んでまいりました。

その結果、令和7年度の業績については経常収益が222億4百万円と過去最高を更新するとともに23期連続の増収となりました。また、経常利益は69億54百万円、当期純利益は51億10百万円となりいずれも過去最高を更新しました。

こうした業績を収めることができましたのも地域の皆さまの温かいご支援の賜物と、心よりお礼申し上げます。

今年は11月に戸坂支店の新築移転オープンを予定しております。今後もこれまで以上に便利で快適な店舗づくりを進め、より親しみやすい金融機関となるよう努めてまいります。

これからも「一番頼りになるコミュニティ・バンク」として、預金と融資の本来業務に特化した経営を継続し、「フットワーク」と「フェイス・トゥ・フェイス」を活かした現場主義にさらに磨きをかけ、地域の皆さまの繁栄に貢献してまいります。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年6月

理事 最高顧問 **山本明弘**

理事長 **中野健司**